



エンドマーカーパケット

- [マニュアルの変更履歴 \(1 ページ\)](#)
- [機能説明 \(1 ページ\)](#)

マニュアルの変更履歴



(注) リリース 21.24 よりも前に導入された機能については、詳細な改訂履歴は示していません。

改訂の詳細	リリース
初版	21.24 より前

機能説明

SGW-U を変更せずにハンドオーバー手順中に eNodeB を再配置する場合、SGW-C は eNodeB の新しい F-TEID-u を使用して Sx セッション変更要求メッセージを送信することによって、S1 パスの切り替えを SGW-U に指示します。さらに、古いパスで終了マーカーパケットを送信するように SGW-U に指示します。SGW-U はこの指示を受信すると、終了マーカーパケットを作成し、古いパスで最後の PDU を送信した後、送信元 eNodeB に向けて S1 GTP-U トンネルごとに送信します。

上記のシナリオで、終了マーカーパケットは GTP-U TEID ごとに送信されます。

コントロールプレーンは、新しいダウンストリーム F-TEID と SNDEM (終了マーカーパケットの送信) フラグが設定された FAR を含むセッション変更要求を送信することによって、終了マーカーパケットを作成して送信するようにユーザープレーンに要求します。

情報要素	P	条件/コメント
PFCPSMReq フラグ	C	SNDEM (Send End Marker Packets) : この IE が存在するのは、CP 機能が Outer Header Creation IE でダウンストリームノードの F-TEID を変更した場合や、CP 機能が UP 機能に GTP-U 終了マーカークメッセージを作成してダウンストリームノードの古い F-TEID に送信することを要求した場合です。

制限事項

P-GW でのハンドオフは、終了マーカークの送信ではサポートされていません。この動作は、非 CUPS に似ています。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。